



おごおり遺産

No.35

地域の夏のお祭り

毎年夏になると、あちらこちらでさまざまなお祭りが行われます。小郡市内では、どこでどのようなお祭りが行われているのでしょうか。

☎ 72・2111

文化財係

全身を包む汗ばむような空気が、薄暗闇にほんやりと浮かぶ赤い提灯、漂ってくる甘く香ばしい匂い、辺りに響き渡る楽しいうなざわめきや音楽……。夏の風物詩でもあるお祭りですが、神事として見ると、夏祈禱やヨドなど、いくつもの種類があります。

1



八龍神社 津古

夏祈禱 — 津古・横隈・大保 など —

「夏越の祓」「大祓」「茅の輪くぐりの神事」とも呼ばれる。茅の輪をくぐり、無病息災を祈る。

2



龍門神社 力武

ヨド — 津古・三沢・力武・稲吉 など —

「夜渡」とも書かれる。地元の人が夕方5時ごろから氏神へ参拝する。提灯やぐらが立つところもある。

3



老松神社 上岩田

御願立て — 井上・大崎 など —

五穀豊穡を祈る。神事を行った後、^{なわらい}直会を行う。その後、お祓いを受けた風旗や辻札を立てる。

4



新町

獅子舞 — 新町・大崎 など —

「獅子追い」とも呼ばれる。獅子に頭を噛まれると無病息災で過ごせると言われている。

5



七夕神社 大崎

夏祭り — 各地域 —

ヨドとも呼ばれる。夜店やステージがあり、多くの人が集まって盛り上がる。七夕神社のものは有名。



夏のお祭りには、さまざまな災いを防ぎたいという願いが込められています。夏は、昔から疫病・害虫・風水害など不慮の災厄に見舞われることの多い季節で、人々はそれを怨霊疫神によるものだと考えていました。そのため、毎年夏には神様へ厄除けを祈願していたのです。

夏を過ぎると、今度は収穫の秋です。秋にも各地域でさまざまなお祭りが行われます。広報おごり11月号では、市内で行われる秋のお祭りを紹介する予定です。

 は、4ページに掲載